

TLC-2098CLD

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	内部 SYNC 動作	露光期間はコマンドにて設定
ランダムトリガ入力	外部 SYNC 動作	露光期間はソフトウェア設定 (ライン周期)

各モード共通の設定

弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。

本説明とカメラメーカーが提供する取扱説明書および仕様書に記載された通信仕様を参考に設定を行ってください。

通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照してください。

コマンド	設定項目	説明
ctrl	Ctrl設定	「1:シリアル通信有効」に設定
bit	出力bit設定	「8:8bit出力(デフォルト)」に設定
expc	露光制御設定	「0:ライン周期モード(デフォルト)」に設定
rgb_on	カラーギャップ補正制御設定	「0:OFF(デフォルト)、1:ON」
rgb_ldelay	カラーギャップ補正段数設定	任意に設定「0~31、デフォルト:0」

取り込みモードに依存する設定

○ ノーマル入力の場合

コマンド	設定項目	説明
sync	Sync設定	「0:Auto(デフォルト)、2:Int Sync」に設定

○ トリガ入力の場合

コマンド	設定項目	説明
sync	Sync設定	「1:Ext Sync」に設定

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 設定指示のない項目は、デフォルトで御使用頂けます。
- 竹中システム機器株式会社様に問い合わせた所、sync 設定が 0 (Auto)、2 (Int Sync) の場合、カメラの仕様として、最大スキャンレートは 8.3kHz になるとの事です。
その為、ノーマル入力での 1 フレームの取込み時間は約 123ms になります。
なお、トリガ入力の最大スキャンレートは 11kHz との事です。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、竹中システム機器株式会社様より提供される取扱説明書を参照してください。